

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(I) 労働時間					
前年度（6年度） 雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	20,054 時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,231 人	利用者の1日の平均労働時間数	4.7 時間
(II) 生産活動					
会計期間 前々年度（5年度）（令和5年1月～8月） 生産活動収入から経費を除いた額	412,221 円	利用者に支払った賃金総額	4,739,152 円	収支	▲ 4,326,931 円
前年度（6年度）（令和5年9月～令和6年8月） 生産活動収入から経費を除いた額	4,331,666 円	利用者に支払った賃金総額	21,998,709 円	収支	▲ 17,667,043 円
(III) 多様な働き方					
前年度（6年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	②利用者を職員として登用する制度	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨 に関する制度を活用した人数 ※取得を進めた免許等 サービス管理責任者基礎研修 受講 制度の活用内容：障害知識理解のスキルアップ 第二サビ管としての就労の為	◎職員として登用した人数 ○うち1名は雇用継続期間が6月に達している ○うち1名は前年度末日まで雇用継続している ※登用した日 年月日 勤務形態： 就業時間： 時分～時分 職務内容：	◎在宅勤務を行った人数 ※実施した期間：月日～月日 就業時間（在宅勤務）： 時分～時分 職務内容：			
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件	⑥時差出勤制度に係る労働条件			
◎フレックスタイム制を活用した人数 ※実施した期間：4月1日～3月31日 就業時間（カオタイム）：10時00分～15時00分 職務内容： ・P C作業 ・軽作業	◎短時間勤務に従事した人数 ※実施した期間：4月1日～3月31日 就業時間（短時間）：10時00分～12時00分 職務内容： ・PC業務 ・施設外就労	◎時差出勤制度を活用した人数 ※実施した期間：4月1日～3月31日 就業時間（早出の場合）：9時00分～13時30分 就業時間（遅出の場合）：12時00分～16時00分 職務内容： ・P C業務			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	⑧傷病休暇等の取得に関する事項				
◎時間単位取得を活用した人数 ◎計画的付与制度を活用した人数 ※取得した制度「有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度」 取得した期間：1月1日～3月31日 取得日数・時間 5日 75時間	◎傷病休暇等を取得した人数 ※取得した内容： 取得した期間：月日～月日 就業時間： 時分～時分 職務内容：	(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載			
(IV) 支援力向上					
前年度（6年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	②研修、学会等又は学会誌等において発表	③視察・実習の実施又は受け入れ			
◎研修計画を策定している ◎研修実施回数 外部 1回／内部 0回 対象職員数 8人 うち研修受講者数 5人 ※研修名 スーパービジョン研修 研修講師 株式会社 作倉社 平子捺水 実施日・受講者数 1月 30 日 5人	◎研修、学会等又は学会誌等において 発表している回数 1回 ※研修、学会名 就労継続支援と共創・障害者雇用・仕事での効率アップセミナー 実施日 3月 3日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ	◎先進的事業者の視察・実習の実施している ◎他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 実施日/ 参加者数 1月 28 日 人 ※他の事業所名 就労継続支援A型事業所アカツチ 実施日/ 参加者数 1月 28 日 1人			
④販路拡大の商談会等への参加	⑤職員の人事評価制度	⑥ピアソポーターの配置			
◎販路拡大の商談会等への参加回数 ※商談会等名 BNI 大商談会 主催者名 BNI 主催 日時 2月 27 日 内容 就労継続支援A型向けの仕事の依頼をしました。	◎職員の人事評価制度を整備している ◎当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 R 6年 5月 31 日 人事評価制度の対象職員数 8名 うち昇給・昇格を行った者 8名 当該人事評価制度の周知方法	◎ピアソポーターを配置している ◎当該ピアソポーターは「障害者ピアサポート研修」 を受講している ※配置期間 月日～月日 就業時間 職務内容			
⑦第三者評価	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等				
◎前年度末日から過去3年内に 福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	◎国際標準化規格が制定したマネジメント 規格等の認証等を受けている ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	(※)実績のうち1事例を記載			

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、